

乙訓平和委員会ニュース

発行年月日 2023年10月25日 No.462 発行・乙訓平和委員会 編集責任者・米重節男
電話・FAX 075-932-3546 MAIL heiwaotokuni@gmail.com

「向日市バーチャル平和資料館」が開設された 戦争関連資料を募集している

10月11日に向日市は平和啓発を目的に、市のホームページ上に、「向日市バーチャル平和資料館」を開設しました。建物や部屋に資料を展示して見せる資料館は、これまでの一般的な方法で、各地に多くの平和資料館や戦争関連施設などの博物館があります。今日、技術進歩で仮想空間での展示をして資料館を設ける方法が可能となっていることから、バーチャル資料館が広がっています。資料館に行かなくても、学べるという便利さがあります。

長岡京市は2018年に「長岡京市バーチャル平和祈念館」を設置して、戦争関連の地元の記録や体験談、資料などを展示公開しています。

戦争が身近になっている時だけに、バーチャル平和資料館が開設されたのは大切にしたいことです。

向日市バーチャル平和資料館は、「戦時の様子」「戦争体験談」「市の取組内容」などのコーナーを設けて公開しています。開設したばかりで、今のところは戦争体験談が1件、戦争中の様子は、向日市の戦時中の写真が数点の掲載です。戦争体験談、戦争関連資料の募集をしており、市民に資料館への提供を呼びかけています。長岡京市の平和祈念館でも、市民に体験談や戦争関連資料提供を呼びかけています。向日市も長岡京市も市のホームページで見ることができます。一度、見てください。

市民の体験を集めて、地域での市民レベルの平和活動ともつながるものにするよう、このような平和資料館との連携も考える必要があるようです。

(文責：米重節男)

日本平和大会 11月11日(土)、12日(日) 乙訓での視聴会を設けます

ロシアのウクライナ戦争に続き、イスラエル・パレスチナでの「戦争」の勃発で、「台湾有事」がより声高に言われるいま、鹿児島市を中心に4年ぶりの現地開催の日本平和大会です。オンライン併用で開催されますので、乙訓での視聴会場を設けます。参加者希望者は、乙訓平和委員会に連絡ください。

日時 11月11日(土) 13:00~15:30、11月12日(日) 9:00~11:50

会場 乙訓地労協1階会議室(向日市) 駐車場は無し。コインパーキングを利用してください。

注意 参加は2日間、1日だけのいずれでも可能です。

参加費 一人1000円/日 (乙訓平和委員会の会員は無料です)

(2ページにつづく)

憤る庶民の声 **どこを向いているの岸田首相!!** (向日市 中野猪艶)

朝夕すっかり寒さを感じるようになりました。
みなさまお元気でお過ごしでしょうか。
しばらくお休みしていましたが、私も生き変わりました。毎日の新聞を読んで、怒りまくりの毎日です。

岸田首相にひとこと言いたいです!

この前から…イヤイヤ前々…からですが、
国民のことが見えていない様です。
あなたは、どこを見て仕事をしているのですか?と
言いたいです。

学校の先生は人手不足、一人の先生が3教室をリ
モコンでの教育、想像もつかず考えられません。

病院の看護師は足りない、年金は下がるばかり、
消費税はあがる、国民いじめばかり。

「どうして、こんなことばかりするのだ」と言いた
い。

日本の将来はどうなるのだろうか?

日本は戦争はしない国なのに、戦争の準備に大金
をつぎ込む。そのお金は子どもの将来のためにまわ
せと言いたい。



今の日本があるのは、戦後頑張ってきた年寄りが
居るからではないのか!! その人たちがいることを
忘れんといてほしい。

戦争の準備にお金をかけないで、将来のために学
校のために、先生を増やしてほしい。病院を増やし
てほしいです。軍事会社にお金をかけないでほし
い!

岸田さんは、どちらを向いて仕事をしているので
すか?と言いたいです。アメリカにはええ顔して、
日本国民のことは「目に入らんのか!」と言いた
いです。

まじめに、毎日くたくたになって働いて、税金を
払っている人たちが もう少し大事に もう少し
大事にしてほしい。みんな一生懸命生きているので
す。

乙訓「子育てと教育を考えるつどい」2023
未来を生きる子どもと語ろう 戦争と平和について
おはなし 岸 直人さん
「ひろしまノートから『はだしのゲン』が削除されたことの意味」
開催日 十一月三日(祝・金) 午前9時半〜11時半
会場 長岡京市産業文化会館ホール
入場費 無料 どなたでも参加頂けます
問合せ・連絡先 乙訓教育会館 ☎933-3121